

2017年3月2日

中央労働災害防止協会発表

厚生労働省、経済産業省 同時発表

中央労働災害防止協会

教育推進部長 中屋敷 勝也

総務部長 三富 則江

【照会先】

総務部 広報課長 高橋まゆみ

(電話)03-3452-6542 (FAX)03-3453-8034

## 製造業安全対策官民協議会を設立します ～製造業の安全対策のさらなる強化と情報発信の場に～

厚生労働省、経済産業省および中央労働災害防止協会は、製造業の主要な業界の経営層とともに、「製造業安全対策官民協議会」を設立します。製造業における重篤な労働災害の増加に対処するため、官民が協力して、安全対策に関わる認識の共有や情報の発信、現場力・教育・リスクアセスメント等の促進、設備対策の強化など、今後実施すべき効果的な対策や措置などの検討や、その検討結果の普及を図ります。

中災防ではこれまでも専門的知見をもとに、企業の労働災害防止活動を教育、技術サポートを通じて支援してきましたが、官民連携の協議会により、業種横断的に検討や普及活動を行うのは初めてです。

同協議会は、平成29年3月6日に第1回会合を開催し、今後、定期的を開催していきます。その結果は、全国産業安全衛生大会（中央労働災害防止協会主催：11月8日～10日に神戸で開催／参考資料添付）等で発信していく予定です。

### 1. 協議会の目的

製造業における安全対策のさらなる強化を図るため、官民が連携し、経営層の参画の下、業種の垣根を越え、現下の安全に関わる事業環境の変化に対する認識を分析、共有するとともに、既存の取り組みの改善策および新たに必要となる取り組みを検討し、企業における現場への普及を推進することを目的とします。

### 2. 協議会の主な活動内容

- 安全に係る事業環境の変化の分析、共有
- 既存の取り組みの評価および改善策の検討・推進
- 新たな取り組みの検討・推進
- 検討成果の全国への発信および普及促進（「全国産業安全衛生大会」（中央労働災害防止協会が毎年開催）等の活用）

### 3. 第1回会合の開催（予定）

- 日時：平成29年3月6日（月）15：00～16：30
- 場所：経済産業省別館2階227会議室

### ※ 冒頭のみ、カメラ撮り可

### 4. 協議会の構成員

#### 【民間関係】

以下の各機関の所属企業等の役員クラス

- ・ 石油連盟
- ・ 一般社団法人セメント協会
- ・ 一般財団法人素形材センター
- ・ 一般社団法人日本アルミニウム協会
- ・ 一般社団法人日本化学工業協会
- ・ 一般社団法人日本自動車工業会
- ・ 日本製紙連合会
- ・ 一般社団法人日本鉄鋼連盟

#### 【政府等関係】

- ・ 厚生労働省労働基準局安全衛生部長
- ・ 経済産業省大臣官房審議官（製造産業局担当）
- ・ 中央労働災害防止協会理事長

### 5. その他

3月28日午前に、公開の「製造業安全対策シンポジウム」を開催し、有識者および主要製造業の経営者等による討議を行う予定です。これについては、別途お知らせします。

※この資料は、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、経済産業記者会、経済産業省ペンクラブ、鉄鋼研究会、自動車産業記者会に配布しています。

## **JISHA** 中災防

中災防は、昭和39年に労働災害防止団体法に基づき設立された団体で、事業主の自主的な労働災害防止活動を支援するため、企業の人材の育成、安全衛生の専門技術の提供および最新の安全衛生情報の提供など、安全衛生に関する総合的な事業を行っています。

会 長：榑原 定征（さかきばら・さだゆき：日本経済団体連合会会長）

理事長：八牧 暢行（やまき・のぶゆき）

# 全国産業安全衛生大会

—安全・健康の未来を拓こう <sup>ひら</sup> 神戸から—

**11月に神戸市で開催**

**理化学研究所・高橋政代氏が特別講演**

中央労働災害防止協会は、平成29年11月8日（水）から10日（金）までの3日間、ワールド記念ホール、神戸国際展示場、神戸国際会議場などにて、「第76回 全国産業安全衛生大会」を開催します。

本大会は昭和7年の第1回開催以来、企業の経営者、産業安全・労働衛生スタッフ、管理・監督者、産業保健スタッフ、大学等の教育機関など、働く人の「安全と健康」づくりに携わる関係者約1万人が参集する国内最大の安全衛生イベントとして、毎年開催しており、今秋で76回目を迎えます。

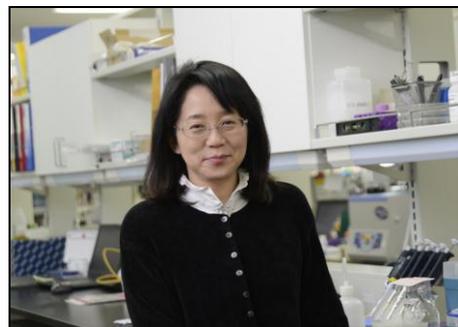
神戸では、前回2007年（平成19年）の開催以来、10年ぶりの開催となります。今年、開港150年を迎え、日本の新たな時代の扉を開いてきた国際都市「神戸」で、これからの労働災害防止対策や防災等について、参加者が情報を共有する場となります。今大会では約11,000人の参加を見込んでいます。

## 【初日：総合集会】（ワールド記念ホール）

式典のほか、労働安全衛生の分野で功績のあった企業や個人の表彰、厚生労働省による講演に加え、特別講演（下記）などを行います。

### 《特別講演》

11月8日（水）の総合集会において、理化学研究所多細胞システム形成研究センターの高橋政代さん（写真）の特別講演を予定しています。



### 高橋 政代氏 プロフィール

理化学研究所多細胞システム形成研究センター

網膜再生医療研究開発プロジェクト プロジェクトリーダー

京都大学大学院医学研究科博士課程修了後、京都大学医学部助手を経て米国のソーク研究所研究員となり、ここで網膜治療に幹細胞使用の可能性を見出す。2006年より理化学研究所へ。現在に至る。

【2～3日目：分科会】（神戸国際展示場ほか）

10を超える分科会を設け、シンポジウムや講演、企業による研究発表など、約200題のプログラムを用意いたします。

《予定している主な分科会と内容》

- ・化学物質管理分科会：白川英樹氏（2000年ノーベル化学賞受賞）講演予定
  - ・リスクアセスメント／マネジメント分科会：労働安全衛生マネジメントシステムの導入・定着事例など
    - ※新たに今秋発行予定の「ISO45001」に関する討論
  - ・第三次産業分科会：第三次産業における安全衛生活動の事例など
    - ※今年新たにスタートした「働く人に安全で安心な店舗・施設づくり推進運動」（主唱：厚生労働省、中災防）に関する取組成果の発表など
  - ・安全衛生教育分科会：危険体感教育の事例、企業内安全衛生教育のあり方など
  - ・メンタルヘルス／健康づくり分科会：ストレスチェックの活用などメンタルヘルス対策に関する事例など
  - ・防災・危機管理分科会：企業における防災・震災対策、危機管理、事業継続計画（BCP）事例など
- ・さらに、安全管理活動、労働衛生管理活動、ゼロ災運動、機械・設備等、交通安全などの分科会も設ける予定です。
- ・今年が、国が策定した「第12次労働災害防止計画」の最終年であることから、その総括と、新たに策定される「第13次労働災害防止計画」に関する展望の発表なども行う予定です。
- ・「製造業安全対策官民協議会」の検討結果等について、広く情報を共有する分科会を設けます。

※この資料は、兵庫県政記者クラブ、神戸市政記者クラブ、神戸民間放送記者クラブに加え、厚生労働記者会、厚生労働省労政記者クラブ、経済産業省ペンクラブ、鉄鋼研究会、自動車産業記者会に配布しています。

中央労働災害防止協会	教育推進部長	中屋敷 勝也
	同 企画課長	大久保 利一

【照会・取材連絡先】

中央労働災害防止協会	総務部 広報課長	高橋 まゆみ
(電話) 03-3452-6542		(FAX) 03-3453-8034